



第14回ふくしま学(楽)会・第2回福島再生塾

ふくしまから伝えたいこと、 知らなければいけないこと。

2011年3月の東日本大震災・福島原発事故から13年が経過しました。2023年4月には、福島復興の基本理念である創造的復興の「知の拠点」として構想された福島国際研究教育機構（F-REI）が浪江町に開所し、2023年8月には1F（福島第一原子力発電所）からALPS処理水の海洋放出が開始されました。また、2024年夏から秋には、2号機からの燃料デブリの試験的取り出しが初めて行われる予定です。

2017年5月、福島県広野町との協力協定に基づき、早稲田大学ふくしま浜通り未来創造リサーチセンターを開設し、長期的・広域的な観点から、福島の復興と廃炉について地域社会とともに調査研究を行ってきました。2019年1月には、2050年の持続可能な福島浜通り地域の構築に向けた「ふくしま浜通り社会イノベーション・イニシアティブ構想（SI 構想）」を提案し、（1）1F廃炉の先研究会：1F廃炉の将来像と1F廃炉プロセスの地域資源化の調査研究、（2）創造的復興研究会：社会イノベーションを核とした創造的復興による持続可能な浜通り地域の将来像の調査研究、という2つの研究会活動を展開しています。

こうした研究会活動と並行し、世代を超えて、地域を超えて、分野を超えて、福島の復興と廃炉について共に考える「対話の場」として「ふくしま学（楽）会」を開催しています。また、2022年7月には、福島県立ふたば未来学園中学・高校と協力協定を締結し、1F廃炉政策に関する「対話の場」＝「学びの場」として1F地域塾を立ち上げました。さらに2024年4月には、福島県富岡町および株式会社ふたばと協力協定を締結し、科学と政治と社会が協働して福島復興を共に考える福島再生塾を設立しました。

今回の第14回ふくしま学（楽）会・第2回福島再生塾では「福島から世界の未来を拓く人材育成を考える：世代を“超えた”「学びの場」の創出：様々な境界を『超える学校』から『みんなの学校』へ」をテーマに、福島原発事故・複合災害の教訓を踏まえた人材形成のあり方とこうした取り組みを支援する「まちづくり基金」の創設について、世代を超え、分野を超え、地域を越えて、共に考え、広く深い対話を行いたいと考えています。

日 時：2024年7月28日（日）13:00-18:00

会 場：ふたば未来学園中学校・高等学校（福島県広野町）＋オンライン（傍聴のみ）

<https://futabamiraigakuen-h.fcs.ed.jp>

参加登録：参加申込みは以下のWebサイトから行ってください。

<https://forms.gle/x2H2oi61zjGn9agC8>

主 催：早稲田大学ふくしま浜通り未来創造リサーチセンター・
早稲田大学レジリエンス研究所（WRRI）

共 催：福島県広野町（予）、福島県富岡町（予）、ふたば未来学園中学校・高等学校

後 援：福島イノベーション・コースト構想推進機構（予）、双葉地方町村会（予）
早稲田大学アジア太平洋研究センター（WIAPS）（予）
早稲田大学環境総合研究センター（WERI）

問合せ先：0240-27-2111 福島県広野町総務課 担当：大和田 徹

03-5292-3526 早稲田大学ふくしま浜通り未来創造リサーチセンター事務局

Lin Weiyi charlottelin7@toki.waseda.jp

*本事業は、福島イノベーション・コースト構想推進機構・2024年度大学等の復興知を活用した人材育成基盤構築事業により実施しています。

（プログラムの詳細は裏面にあります）





第 14 回ふくしま学(楽)会・第 2 回福島再生塾の開会にあたって

松岡俊二（福島再生塾・塾頭、早稲田大学ふくしま浜通り未来創造リサーチセンター・センター長）

開会挨拶: 13:00-13:20

遠藤 智（福島県広野町・町長）（予）

山本育男（福島県富岡町・町長）

郡司 完（福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校・校長）

中嶋聖雄（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科・研究科長、早稲田大学アジア太平洋研究センター・所長）

小野田弘士（早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科・研究科長、早稲田大学環境総合研究センター・所長）

プログラム: 福島から世界の未来を拓く人材育成を考える:

世代を“超えた”「学びの場」の創出: 様々な境界を『超える学校』から『みんなの学校』へ

総合司会: 小磯匡大（1F地域塾・副塾頭、ふたば未来学園・教諭）

鈴木貴人（福島再生塾・運営委員、ふたば未来学園・教諭）

13:20-13:50: 話題提供

1. 福島浜通りにおける人材育成について

森口祐一（1F地域塾・副塾頭、国立環境研究所・理事）

2. 福島復興と人材育成を支援する基金創設について

崎田裕子（福島再生塾・運営委員、1F地域塾・副塾頭、環境ジャーナリスト）

13:50-15:00: 座談会

安東量子（福島ダイアログ・理事長）

菅波香織（1F地域塾・運営委員、未来会議・事務局長、弁護士）

遠藤秀文（福島再生塾・副塾頭、株式会社ふたば・社長）

山根辰洋（福島再生塾・副塾頭、F-ATRAs代表理事、双葉町議会議員）

長谷川翔哉（福島県立ふたば未来学園・高校2年）

ふたば未来学園高校・卒業生1名

野村京平（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科・修士1年）

森口祐一（1F地域塾・副塾頭、国立環境研究所・理事）

崎田裕子（福島再生塾・運営委員、1F地域塾・副塾頭、環境ジャーナリスト）

（15:00-15:10: 休憩）

15:10-16:20: 少人数グループによる「対話の場」（会場参加者のみ）

（16:20-16:30: 休憩）

16:30-17:50: 全体会

司会: 穂積香奈（福島再生塾・副塾頭、株式会社ふたば・主任）

17:50-18:00: 閉会挨拶

松岡俊二（福島再生塾・塾頭、1F地域塾・塾頭、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科・教授）

